

木の学校づくり

学校施設等のCLT活用事例

CLT — 施工が容易で頑丈な木の新たな構造材。
内装や家具としても使える。



はじめに

木材は、柔らかく温かみがあり、湿度の調整にも優れていることから、校舎等に用いるのに適した素材であると考えています。また、地球環境や環境教育の観点でも効果があるものと考えています。

近年では、木造校舎の構造設計標準JIS A 3301の改訂（平成27年）や、木造3階建て校舎建設にかかる規制緩和等の改正建築基準法の施行（平成27年）等、学校施設の木材活用を取り巻く環境は、刻々と変化しています。

様々な木質部材がある中で、近年注目されてきたCLT（直交集成板）は、施工が容易で頑丈な構造材であり、そのまま内装材にも活用できる等、多くのメリットから、木材利用の選択肢の一つとして、大きな可能性を秘めていると考えています。

政府の方針として、CLTを含めた新たな木質部材の利用拡大に取り組む戦略を打ち出しており、補助制度等も設けられています。

については、CLTが登場してからある程度の実績が蓄積されてきた今般、その事例を、メリットや特徴も踏まえながら、全国の学校設置者や設計会社等の関係者の皆様に広く紹介することが有意義であると考え、事例集を取りまとめました。

皆様におかれては、木造あるいは内装木質化などの木材利用の中で、CLTを活用するという選択肢も検討に含めていただき、その際には、是非本事例集を参考にしていいただければと考えています。

令和2年3月

目次

I	CLTの概要 -CLTの特徴と多様な使い方-	2
II	事例一覧 -CLTを活用している27事例の概要-	5
III	個別事例 -CLTを活用している4施設の詳細-	13
	学校施設等	———14
	事例01 真庭市立 北房小学校・こども園（岡山県真庭市）	
	事例02 学校法人羽黒学園 羽黒高等学校 校舎棟（山形県鶴岡市）	
	事例03 国立大学法人宮崎大学 創立330記念交流会館（宮崎県宮崎市）	
	その他の文教施設	———22
	事例04 新潟県少年自然の家 野外活動支援棟・宿泊棟（新潟県胎内市）	
IV	支援制度・関係法令等	26
	参考資料 - CLTの概要 詳細版 -	30